

# 一般質問 という名の 政策提案



12月定例会は議員11名が登壇

※青字は、質問の概要を掲載しています。

※各回答は、質問者の責任で作成した原文を掲載しています。問い合わせは、各議員にお願いします。

町民の思いや願いを届ける  
65分

一般質問

登壇議員	質問事項
さいとう 斉藤 謙	<p>① 財政運営等について          2 新公会計制度等について          ③ 学校のあり方検討等について</p>
おかもと 岡本 貴士	<p>① 桑折町の歴史を全国へ、NHK 大河ドラマ誘致の取り組み</p>
すず 鈴木 隆志	<p>① 感震ブレーカー設置について          ② 高齢者の終活支援について          3 図書室（遊学館よも～よ）等の蔵書について          4 プラスチック資源循環促進法におけるプラ製品の分別回収について          5 桑折町で栽培されている農産物の販売促進について</p>
はんざわ 半沢 まさ保	<p>① 学校施設整備と義務教育の将来像について          ② 公共施設適正管理の課題について</p>
さとう 佐藤 武朗	<p>① 緊急を要する睦合・半田地区の熊対策について          ② 新たな「地域おこし協力隊」の取り組みについて          3 伊達・桑折インター周辺の三角地開発事業の進捗状況について</p>
かわなみ 川名 こ子	<p>① 70周年記念の各種事業は、多くの町民参加を得た事業であったと捉えているか          ② 団体加入や担い手不足解消には高齢社会・デジタル社会に沿う見直しが必要ではないか          3 地域の安全安心を作るため住民自治協議会のあり方も含め見直しを図るべきではないか</p>
はねだ 羽根田 ひとみ	<p>① 手話言語条例。今後の取り組み計画は          2 楽市楽座を開催しての効果はあったか          3 防災スピーカーを使って、町民への連絡を          4 奨学金返済支援制度の導入を          ⑤ 町が目指す義務教育学校の特徴は</p>
いしはた 石幡 まさ政	<p>① 桑折町防災対策における緊急時避難について          ② 桑折町商業振興対策について          3 学校教育環境の充実に関する取り組みにおける小・中学校の統合について</p>
かわむら 川村 しげみち 滋道	<p>① 桑折町の小・中学校のありかたについて（提言）と義務教育学校設置について          2 本町の不登校に関連して          3 本町の難聴者対策について          ④ 本町のクマ対策について          5 積雪時の除雪対応について</p>
さいとう 齋藤 まつ松 お夫	<p>① 桑折町立学校に関する町の方針（11月14日政策会議決定）について          ② 熊出没から町民の身体、生命を守るために安全・安心確保体制確立について          3 放任農地対策に係る現制度の活用と実績について          4 町当局の「既議決事項否定質問ふさわしくない論」について</p>
はんざわ 半澤 たかし 高	<p>① 建物賃貸事業最大手の企業による街のランキングをどう活かすか          2 熊被害対策について          ③ 商店街の街路灯のあり方について          4 エリザベスタウン市との姉妹都市交流事業について</p>

一般質問とは、議会で議員が行政（町長や役場など）に対して、町民の関心事や問題点について質問し、その答えを求める制度です。これにより、行政の運営状況を確認し、政策の改善や問題の解決を図ることを目的としています。



## 質問 二期連続赤字の解消策は



# さいとうけん 斎藤謙議員

は適正な公  
共資産管  
理、公共資  
産管理適切  
性、有形固  
定資産減価  
償却率（資  
産老朽化比  
率）以上の  
4点が目指  
す姿及び分  
析視点だと  
思つてい  
る。

都道府県名		団体名	市町村類型	III-1
07		3016		
福島県		桑折町	地方交付税種地	2-2
区分	分	令和5年度(千円)	令和4年度(千円)	
歳入総額		6,381,871	7,495,133	
歳出総額		6,176,383	7,054,553	
歳入歳出差引		205,488	440,906	
翌年度に繰越すべき財源支		53,776	7,045	
実質貯金取支		151,712	433,861	
単年度収支		-282,149	-150,146	
積立金		1,245	1,245	
繰上金償還金		-	-	
積立金取崩し額		-	-	
実質単年度収支		-280,904	-148,901	

単年度収支・実質単年度収支は2年連続大幅赤字  
(令和5年度決算カードより)

## これも質問

**質問 地元住民の理解促進を図ることが重要でないか**

**答弁 地元住民の理解促進を充分図っていく**

### 会議で職員に周知を図る

教員の働き方  
改革や指導の専門性を考慮し、従来の学校部活動から、地域指導人材を活用した地域クラブ活動へ移行する「地域展開」を目指しています。

答  
教育長  
教員

中学校の部活動について部活動推進する学校体制をどのように構築していく考えなのか。

答 教育長 小・中一貫校

問 小・中一貫校と義務教育学校の違いを十分理解させていくべきでないか。

答  
して。  
統合後の中学校施設等に関する再編統合後の状況等を踏まえ、より良い学校環境の確保に向けて検討してまいります。

質問

## 桑折の歴史を大河ドラマで全国へ



答弁

## 100万筆署名で機運高める



岡本 貴士 議員

おか もと たか し  
岡本 貴士

答 間

「伊達政宗公の大河ドラマを誘致する会」への入会の経緯を伺う。

答 間

桑折町の役割と実現に向けた今後の取組を伺う。

町長 過日、伊達氏ゆかりの自治体として、仙台市長からお声掛けがあったことから、本町としても、伊達氏発祥の地であることに加え、大きな経済効果も期待できることから前向きに判断したところである。

町長 過日、伊達氏ゆかりの自治体として、仙台市長からお声掛けがあったことから前向きに判断したところである。



### 【署名募集中】「伊達政宗公の大河ドラマを誘致する会」について

いいね! シェアする X ポスト LINEで登録 更新日：2025年11月12日

#### 概要

伊達政宗公没後400年となる2036年（令和18年）に伊達政宗公の生涯をテーマとしたNHK大河ドラマの放送を目指して、本町を含む52の関係自治体と9の関係団体が参画して本会が設立されました。

今後は、誘致に向けた機運醸成や地域経済活性化に寄与するため、各団体において相互に連携を図りながら、大河ドラマの実現に向けて取り組んでいきます。

#### 署名活動

本会ではドラマ誘致に向けて、徳川家康公が政宗公に与えた覚書「百万石の御墨付」にちなみ、「**100万筆の署名**」を目指して活動を行っています。

つきましては、下記申請フォームよりオンラインで署名いただけますので、大河ドラマ実現に向け、皆様のご協力をお願いいたします。

町ホームページで署名募集中



伊達政宗公の大河ドラマを誘致する会

伊達政宗公の大河ドラマを誘致する会



## 質問 エンディングノートの活用に向け

答弁 活用に向け今後普及に努めていく

すず き たか し  
鈴木 隆志 議員



これからのことを考え記入に挑戦

### これも質問

- 問 どう样的な基準で図書室の本を選定するのか
- 答 利用者のリクエスト等参考に選定している
- 問 硬プラ、分別回収・リサイクル実施予定は
- 答 令和1年度までの実施に向け進めて行く
- 伊達崎マルシェ以外での開催予定の考えは
- 開催場所を含め内容を再検討する必要がある

「終活について」これまでの人生を考えようの成人講座が開催されたことから、「終活」支援について。今回の開催された講座に定員を超える参加があり大変好評であったことから、今後において、講座を開催していく考えは。

答 教育長

定員を超える参加があり大変好評であったことから今後も引き続き開催していく。

答 町長

エンディングノートの配付は考えていないが、無料ダウンロードするなどで活用していくよう今後の普及に向け努めていく。

答 町長

地域包括支援や医療介護連携の枠組みの中で必要な情報提供や相談支援を通じ進めていく。

問

高齢者に対する終活支援についての考えは。

## 質問 感震ブレーカーの普及に向けて

答弁 有効性について周知していく

として、地震時に特定以上の揺れを感じた時に電気を自動的に止める感震ブレーカーの普及について。感震ブレーカーの普及に向けての対応は。

答 町長

感震ブレーカーについては、その有効性について町ホームページ等にて啓発していく。

答 町長

感震ブレーカーの設置に対する町の補助金支給の考えは。

答 町長

感震ブレーカーの購入設置を開始するといった動きがあることから、他自治体の動向なども踏まえ今後、研究していく。



## 質問 義務教育の将来像は

### 答弁 15歳のめざす姿の具現

はんざわまさやす  
半沢 正保 議員

問 学校の教室・廊下等の照明設備のLED化の進捗状況を伺う。

答 教育長 照明のLED化については、避難所機能を担っている体育館において先行して実施したところであり、今後、計画的に整備を進めていく。



答 教育長 仕組みを、どのように構築していくのかを伺う。

連携は、教育の基盤となる重要なものであり、今後、学校運営協議会の設置を検討し、地域住民が「地域でどんな子どもを育てたいか」という目標やビジョンを共有し、学校運営方針の承認など、学校運営に意見を反映できるよう、具体的に検討を進めていく。

## 質問 公共施設のコンパクト化は

### 答弁 慎重な対処が必要となる

問 小中学校施設、学童施設、図書館1施設を設立した場合の算定と、現状維持との比較を伺う。

答 町長 関連施設の維持管理費は年々増加して

問 小中学校施設、学童施設、図書館1施設を設立した場合の算定と、現状維持との比較を伺う。

答 町長 公共施設については、適性に管理しているものの、将来にわたる課題や影響について検討・整理を行ったうえで、個別施設計画を定めて対処していく。



少子高齢化、人口減少を見通し、県内自治体の公共施設の保有・更新・統廃合が喫緊の課題であることが新聞報道された。本町における統廃合等の計画があるのかを伺う。

答 町長 義務教育学校については、今後の検討により決定されていく。現状よりは大幅に圧縮で大きな費用が必要。義務教育学校については、今後の検討により決定されていく。現状よりは大幅に圧縮で大きな費用が必要。



## 質問 熊対策！高速西側エリア重点的に

答弁 放任果樹伐採着手、速やかに実施

佐藤 武郎 議員

一般質問  
者者の作業の効率化のため、バッタクホウに装着するハンマーナイフ

答 町 長  
受託業

日々、住民は熊への不安を抱いている。山に近い住居周辺のヤブの刈払いは重機等を用いて早期に実施しうべきでは。



今後も放任果樹の点検を

## 質問 地域おこし協力隊の立ち上げを

答弁 新年度予算に関連費用を計上予定

これも質問  
イ n t a r e 周辺の三角地開発事業の進捗状況は現時点での説明困難、公表できる段階に説明

答 問

これまで、「桑折まちづくりネット」を受け皿とした地域おこし協力隊の導入を提案してきた。この度、一般社団法人を立ち上げたことはより広範な活動が可能となる。「空き家等管理制度活用支援法人」としての役割も担うことも可能。専門的かつ広域的な業務に対し、民間の知見や専門性を活かすことが期待されるが。

これまで、「桑折まちづくりネット」を受け皿とした地域おこし協力隊の導入を提案してきた。この度、一般社団法人を立ち上げたことはより広範な活動が可能となる。「空き家等管理制度活用支援法人」としての役割も担うことも可能。専門的かつ広域的な業務に対し、民間の知見や専門性を活かすことが期待されるが。

答 町 長

年内中に「空家等管理制度活用支援法人」に指定、空家解消に向けた連携強化。「地域おこし協力隊」についても、来年度から空家対策に取り組んでもらうべく、新年度当初予算に関連費用を計上予定。



## 質問 町民の記憶に残る事業となつたか

**答弁** 心ひとつに目的は達成できた

# かわ な しづ こ 川名 靜子 議員

「桑折人としての気概と誇りを共有し、心一つに「花咲く未来」に向かう大きな一歩を踏み出す年にする」との目的から開催された樂市・樂座in山車フェスの効果は、心一つを意味するには町と町民全てか。来場者への配慮に問題はないのか。町長がゆえに日除けスペー スが不足した。町民参加特に子供たちの参加は会場を盛り上げてくれたが、山車が出ない地区の関心度をどう捉えたか。

答 町長 山車の引手に参加応援する等町内全域から来場されたと捉えた。

問 のサポート事業として実施されるが、町民参加型にして将来まで思い出に残り町政へも関心が高まるのではないかと想われる。

答 全町での取組をさらに「シンカ」させる。

問 総事業費1千円をかけた町のPR効果は。

答 来場者の約40%が町外からであることから関係・交流人口拡大になつたと捉えた。



桑折町の明るい未来を託せる  
元気な桑折っ子

## 質問 町内会長の負担軽減策を図っては

答弁 配布等のあり方を次年度調査する

答	問	答	問
町長 選択も視野にあり方を次年度アンケートで調査を実施する。	情報文書の配布、生活道水路等の要望取りまとめ、除雪時の対応等町民と町を結ぶパイプ役だ。 デジタルを活用し配布物の受け取りを選択制にしてはどうか。山手での配布はクマから人命を守る策が必要だ。	町長 町内会長の役割とは。	行政を繋ぐ重要な組織である町内会にも起きていて担う役割は増えればかり。デジタル等を取り入れる事で負担軽減は図られないか。

## これも質問

答

住民自治協の活動は設立目的を  
果たせてるか



## 質問 現在の取り組みと今後の計画は



は ね だ

# 羽根田 ひとみ 議員

答弁 職員研修や町民向け手話教室を

一般質問



## 手話の練習をする子ども

9月定例会で手話言語条例が制定された。その後現在の取り組みと今後の計画を伺う。

は。問 答 町 長 幼稚園では歌に合わせた手話、小学校では国語や音楽の授業を通して手話に親しんでいる。町民向けには、公民館事業として手話教室を開催予定である。聞こえない・聞こえにくい人の生活理解と基本的な手話を学ぶ機会とする。また、包括連携協定を提携している聖光学院高校の手話部との連携を検討する。

これも質問

## 質問 町が目指す義務教育学校の特徴は

**答弁** 柔軟なカリキュラムで地域学習等

問 防災スピーカーを使って町民への連絡を有効性が低いと捉えている

答 楽市楽座開催の効果はあったか

問 8,000名参加と町民の一体感ある企画だった  
答 稽古返済支援制度、特別交付税措置を使って公平性から実施は難しいと捉えている

答 教育長 義務教育9年間を見通した一貫教育により、系統性と連続性を重視した教育を行う。中学校教員が小学校で授業を行うなど、教員の専門性を活かして指導により学力の定着と、きめ細やかな支援を図る。



## 賑やかな学校

町の教育環境  
問 の現状・課題と  
義務教育学校設置により期待される効果を伺つたが今後どのように取り組みをお考えか。また、どのような特徴のある学校をお考えか伺う。

答 教育長 柔軟なカリキュラム編成により、地域学習や体験学習、英語教育、情報活用能



## 質問 緊急時の避難対策は万全か

答弁 全町一斉避難訓練を実施した



いし はた まさ こ  
石幡 政子 議員

答 町 長  
問 緊急時  
避 難 に お  
い て の 負傷者の  
救 護 や 寝たきり  
等 の 弱者の避難  
対 策 に つ いて  
伺 う。



防災訓練：備えあれば憂いなし

答 町 長  
問 今年度の一斉  
避難訓練は伊達崎地区  
との共催で実施した。

新たに購入した備品な  
どの使用確認をした事  
で有事において、迅速  
かつ適切に対応可能と  
なった訓練と捉えてい  
る。

答 町 長  
問 10月19日に実  
施された全町一  
斉避難訓練についての  
検証はどの様になされ  
たか。課題と今後の対  
策について伺う。

本町における防災対  
策の中で緊急時の避難  
対策について次の3点  
を伺う。

答 町 長  
問 阿武隈川緊急  
治水対策プロ  
ジェクトの工事期間が  
5年延長となつたが、  
本町においてはどの様  
に捉えているか。

答 町 長  
問 プロジェクト  
の工期が延長になつた  
ことは詳細調査により  
発生した課題に対応す  
るために捉えている。  
本町への影響は特にな  
いものと捉えている。

り救急の要請をするこ  
とが重要である。要支  
援者については、関係  
団体と連携し避難でき  
る体制構築に努めてい  
る。

## 質問 商業部門地域おこし協力隊の応募状況は

これも質問

答弁 本町の魅力を十分に発信し確保に努める



商店街：商工業の振興対策はまったくなし

答 町 長  
問 本町における  
商工業支援対策  
としての商業部門「地  
域おこし協力隊」募集  
について、現在までの  
状況と今後の方針を伺  
う。

答 町 長  
問 現在まで1件  
の問合せがあつた  
が、決定までは至ら  
なかつた。県外のマッチ  
ングイベントへの参加  
や、本町の魅力、を發  
信し募集している。今  
後は、受託事業を絞り  
込みSNSの発信等し  
ながら募集に取組む。

問 義務教育学校への移行理由は  
9年間の教育環境効果が大きい



かわ むら しげ みち

川村 滋道 議員

## 質問 本町の熊対策に関する

答弁 専決処分で不要柿伐採対策を行った



所有者の同意を得た伐採予定の柿の木

問 日本共産党議員団として11月6日町長に（1・人命を守る緊急事態の対応2・熊出没から身を守る情報提供3・緩衝帯形成4・熊の餌となる柿の木対策5・敷払い対策等）の「熊対策緊急申し入れ」を行つた。町内の皆様には「民主桑折」で周知し

答 町長 専決処分で1,500万余の補正予算を計上し斜面伐採の草刈りアタッチメント購入や360本の不要柿伐採を業者委託し年内完了予定。敷対策についても検討している

## これも質問

## 質問 小中学校の在り方検討委員会提言に関する

答弁 義務教育学校の方針で決定した

- 問 本町の不登校対応について  
各自の状況に応じ対応しています
- 答 1人暮らし高齢者の除雪対応について  
現時点は各自で対応願いたい
- 問 高齢者の補聴器購入補助について  
合意を図るつもりはあるのか。
- 答 本町の不登校対応について  
各自の状況に応じ対応しています
- 問 高齢者の補聴器購入補助について  
合意を図るつもりはあるのか。

問 提言は「4校の統合を進めるよう」とあり更に「義務教育学校や小中一貫校といった統合の形も視野に入る必要があり、保護者・地域住民・行政が一体となつて相互理解を深め子供たちに取りより良い教育環境整備に向けた取り組みが図られる事を期待します」とある。又提言では「政策決定後住民の反応によっては柔軟に考えながら進めたい」との事務局見解もあるようだ。教育委員会の方針決定後、町民合意を図るつもりはあるのか。

答 教育長 教育委員会としてイニシアチブを發揮しこの形が一番ふさわしいと町へ政策提言を行つた。来年1月から4地区で説明会を開催する。



## 質問 提言に反する電光石火の決定だ



### 答弁 総合的検討の提言を受け決定した

さいとう まつお  
齋藤 松夫 議員

小中学校のあり方検討委員会は4小学校の統合を提言したが、義務教育学校設置までの提言には至っていない。よって提言時においては「現状維持」「義務教育学校」「小中一貫校」の三つの選択肢が存在していたと承知する。

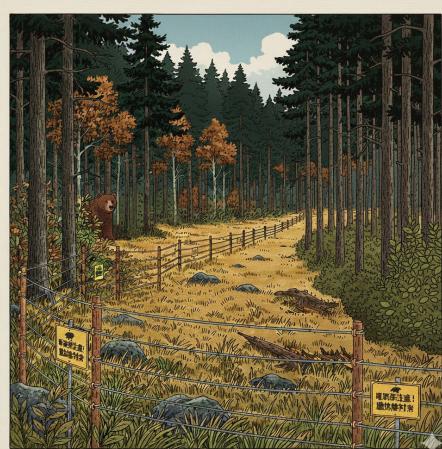
提言は「本提言を踏まえ、保護者・地域住民・行政が一体となり、相互理解を深め、子どもたちにとってよりよい教育環境の整備がはかれていくことを期待する」というもので、提言時ににおいては「現状維持」「義務教育学校」「小中一貫校」の三つの選択肢が存在していました。このように、提言も住民自治の原則も無視するやり方ではないか。

答 教育長

教育委員会の基本方針は、幅広い視野と長期的な見通しをもって総合的な検討を行った「小・中学校のあり方検討委員会」の提言を受け、教育委員会の「熊被害対策等に係る関係閣僚会議決議文書」には、短期的に、人と熊の住み分けという根本的対策が重要である。11月14日開催の「熊被害対策等に係る関係閣僚会議決議文書」には、短期的に、人と熊の住み分けという根本的対策が重要である。11月14日開催の「熊被害対策等に係る関係閣僚会議決議文書」には、短期的に、人と熊の住み分けという根本的対策が重要である。11月14日開

## 質問 緊急対策とともに根本的対策を

### 答弁 刈払い強化し緩衝帯スペース確保



緩衝帯と電柵・AIで作成

これも質問

問 問  
答 答  
農地景観維持事業の補助金実績は取組件数4件、面積5,404m<sup>2</sup>だ  
いわゆる「総務課見解」は町長見解なのでは  
総務課長が作成し幹部職員で共有した

熊被害対策は、人との共存を前提としたものであります。これまでの対応では、熊の侵入による被害を防ぐため、緩衝帯の整備や電柵の設置などが行われてきました。しかし、これらの対応だけでは十分でなく、根本的な解決策が必要です。

答 町長

熊の侵入に対する対策として、緩衝帯の整備が重要な役割を果たします。これまでの対応では、熊の侵入による被害を防ぐため、緩衝帯の整備や電柵の設置などが行われてきました。しかし、これらの対応だけでは十分でなく、根本的な解決策が必要です。

答 町長

熊の侵入に対する対策として、緩衝帯の整備が重要な役割を果たします。これまでの対応では、熊の侵入による被害を防ぐため、緩衝帯の整備や電柵の設置などが行われてきました。しかし、これらの対応だけでは十分でなく、根本的な解決策が必要です。

